



吉井田小学校
昭和39年制定

平成30年度 学校通信 No.2 [2018.5.18]

野 菊



《笑顔が輝く学校》

福島市立吉井田小学校
児童数 464 (4/6)
発行者 校長 遠藤嘉人

1学期も、もう半ばを迎えました。
今月は、鼓笛パレードが行われ、来週は運動会という大きな学校行事が行われます。
本番当日だけでなく、それまでの過程で、子どもたちは大きく成長しています。

できないところを指摘するのではなく、できるようになったこと、できるようになるために努力してきたことを認め、みんなで前向きに、盛り上げていく学校にしたいと思いません。

鼓笛パレード ～みんなの明日をいい日に～

5月16日(水)、最高の天候の中、第41回鼓笛パレードが開催されました。
今年の6年生69名は、「明日はきっといい日になる」を演奏しながら、聴衆の皆さんの明日をいい日にしていました。青空の向こう側まで、子どもたち一人ひとりの思いを届けようと頑張りました。パレード後の子供たちの表情は、満足感と達成感で一杯でした。



全校集会より「構え」について

今日は、「構え」についてお話しします。「身構える」とか「心構え」などの「構え」です。音楽の授業で笛の演奏を始めるときに、笛を「構え」ますね。マーチングの演奏を始めるとき、楽器を「構え」ますね。その「構え」です。

皆さんの生活の中にも、しっかりした「構え」があれば、もっとうまくいったり、もっと楽しくなったりすることがたくさんあると思います。

今、運動会の練習が始まっていますね。「前へ・ならえ」「全体・止まれ」と言う号令をよく聞いてください。「全体」と「止まれ」の間には、次の行動に移るための「間(ま)」が、必ずあります。分かりやすいのは、50M走などのスタートの「よーい・ドン」です。「よーい」とピストルの「ドン」の間には、必ず「間」があります。この「間」で、「よし、走るぞ」「一位になるぞ」という「構え」をつくるのです。「よーいドン」では、思いっきりスタートが切れません。

毎日の生活の中で、よい結果を残すためには、「よし、走るぞ」「よし、勉強するぞ」「よし、お掃除するぞ」というような、心の「構え」をつくるのが、一番大切です。

運動会では、自分の力を精一杯発揮する種目や友だちと息を合わせなければならない種目がたくさんあります。「よし、紅組のため頑張るぞ」「白組のために頑張るぞ」という身構え、心構えを持ってください。そして、すばらしい運動会を作り上げてほしいと思います。

